



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.1406 2024年6月10日

### 5月15日～6月15日は「情報通信月間」です

2024年度の情報通信月間は、「デジタルで暮らしを変える 世界を変える」をテーマに、情報通信の普及・振興を図ることを目的として実施されます。ARIBは、情報通信月間行事として「電波の日記念講演会（5月30日）」を開催しました。また、「周波数資源開発シンポジウム2024（7月5日）」を開催予定です。

### ARIBからのお知らせ

#### 第14回定時総会、第35回電波功績賞表彰式及び祝賀会のご案内

6月25日（火）に下記のとおり、第14回定時総会、第35回電波功績賞表彰式及び祝賀会を開催いたします。

会員の皆様には別途ご案内文書を送付いたしましたので、ご参加をよろしくお願いいたします。

#### 記

1. 日時：2024年6月25日（火）15時30分～18時30分
2. 場所：ホテルニューオータニ 千代田区紀尾井町4-1
3. スケジュール
  - (1) 第14回定時総会 15時30分～16時15分  
鳳凰中西の間（ガーデンタワー宴会場階）
  - (2) 第35回電波功績賞表彰式 16時20分～17時  
鳳凰中西の間（ガーデンタワー宴会場階）
  - (3) 第43回理事会 17時～17時10分  
椿の間（ガーデンタワー宴会場階）
  - (4) 祝賀会 17時10分～18時30分  
鳳凰東中の間（ガーデンタワー宴会場階）

**日中韓情報通信標準化会議 IMT WG 第 70 回会合概要報告**

## 1. 会合の概要

本会合は、日中韓 3 か国の標準化機関 (SDO: Standards Development Organization) における ITU-R、APT、3GPP 等の IMT (International Mobile Telecommunications) 国際標準化に対する取り組みに関する情報・意見交換を行うと共に、ITU-R SG5 Working Party 5D (WP 5D) 会合等の国際会合向けの共同寄与文書作成を行うことを目的としており、年 3 回開催されています。

日 程：2024 年 5 月 28 日 (火)、29 日 (水)

場 所：中国・北京

出席者：各国 SDO のメンバーとして、ARIB から 8 名 (事務局からは加藤担当部長、佐藤 (拓)主任研究員)、CCSA (中国) から 26 名、TTA (韓国) から 10 名が参加

## 2. 主要結果

- (1) 前回 WP 5D 第 45 回会合、AWG 第 32 回会合及び 3GPP 会合の結果を共有し、今後の検討課題について意識合わせを行いました。
- (2) 2024 年 6 月 25 日から開催予定の WP 5D 第 46 回会合に向け、各国の準備状況についての情報共有及び意識合わせを行い、継続検討項目、作業内容を特定しました。
- (3) IMT-2030 開発の当面の主要課題である技術性能要求条件及び評価方法の策定に向け、日中韓の合意形成を促進するため 2 つの SIG (Special Interest Group) を設置し、議論を開始しました。SIG-TPR (Technical Performance Request) では、各技術性能要件の必要性、定義方法について、SIG-Eval Method (Evaluation Methodology) では、勧告 ITU-R M.2160 で定めた 6 つの利用シナリオに対する試験環境の組み合わせについて意見交換を実施しました。
- (4) 周波数関連では、WRC-27 議題 1.7 に設定された IMT 特定周波数の追加において、周波数共用検討に必要なパラメータを取りまとめる文書の構成や項目についての議論を行いました。また、WRC-27 議題 1.13 に設定された地上系 IMT 端末と衛星との直接通信の検討については、前回の WP 4C 会合での議論結果も踏まえつつ、対象とする周波数アレンジメント、静止軌道(GSO)衛星も対象とするか等について意見交換を実施しました。

## 3. 次回会合のスケジュール

次回は 2024 年 8 月に韓国・仁川にて Web 会議併用での開催を予定しています。

## 第 28 回 電磁環境委員会（総会）及び委託研究報告会を開催

第 28 回電磁環境委員会（総会）が、6 月 3 日（月）に開催され、2023 年度事業報告、2024 年度事業計画等が提案、承認されました。総会に続いて電磁環境委員会 委託研究報告会が開催されました。この報告会は、電磁環境委員会が委託した研究についての結果報告を、電磁環境委員会会員向けに行うもので毎年開催しています。今回の参加者は 42 名で、活発な質疑があり、今後の委託研究の方向性の検討にも役立ちました。

報告のタイトルと報告者は、次の 2 件でした。

報告 1 「スマートフォン使用時の目の疲れに対する高周波電磁界の影響調査」

報告者：福島県立医科大学 医学部教授

宇川 義一氏

帝京平成大学 健康医療スポーツ学部教授

榎本 雪氏

報告 2 「スマートフォン使用時の目への電波ばく露量調査」

報告者：北海道大学 情報科学研究院准教授

日景 隆氏

## ARIB 内会合（6 月 10 日～6 月 14 日）予定

- |             |                                    |          |
|-------------|------------------------------------|----------|
| 6 月 11 日（火） | デジタル放送システム開発部会 権利保護作業班／アクセス制御方式作業班 | Web 会議併用 |
| 6 月 12 日（水） | デジタル放送システム開発部会 地上放送高度化方式検討 TG      | Web 会議併用 |
| 6 月 12 日（水） | 第 318 回業務委員会                       | Web 会議併用 |
| 6 月 14 日（金） | スタジオ設備開発部会 スタジオ音声作業班               | Web 会議併用 |

## 国際会合（6 月 10 日～6 月 14 日）予定

参加を予定している会合はありません。

### 総務省などからのお知らせ

**「令和 5 年度電波の利用状況調査（各種無線システム・714MHz 超の周波数帯）に係る電波の有効利用の程度の評価結果（案）」に対する意見募集**

**【令和 6 年 6 月 5 日発表】**

電波監理審議会（会長：笹瀬 巖 慶應義塾大学名誉教授）は、電波法（昭和 25 年法律第 131 号）第 26 条の 3 の規定に基づき、「令和 5 年度電波の利用状況調査（各種無線システム・714MHz 超の周波数帯）に係る電波の有効利用の程度の評価結果（案）」を作成しましたので、令和 6 年 6 月 6 日（木）から同年 7 月 5 日（金）までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和 6 年 6 月 5 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

**「令和 5 年度電波の利用状況調査（公共業務用無線局）に係る 電波の有効  
利用の程度の評価結果（案）」に対する意見募集**

**【令和 6 年 6 月 5 日発表】**

電波監理審議会（会長：笹瀬 巖 慶應義塾大学名誉教授）は、電波法（昭和 25 年法律第 131 号）第 26 条の 3 の規定に基づき、「令和 5 年度電波の利用状況調査（公共業務用無線局）に係る電波の有効利用の程度の評価結果（案）」を作成しましたので、令和 6 年 6 月 6 日（木）から同年 7 月 5 日（金）までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和 6 年 6 月 5 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of **R**adio **I**ndustries and **B**usinesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<https://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)